しが旅のススメ

■ 錦秋の玄宮園ライトアップ（彦根市）

夜に輝く秋の大名庭園

世界文化遺産の国内推薦が内定した彦根城。その北東に位置する名勝「玄宮園」で、11月14日から29日まで、「錦秋の玄宮園ライトアップ」を開催します。時間は午後6時から9時まで（最終入場は午後8時半）。晩秋の庭園が光に照らされ、昼間とは異なる幻想的な景色をお楽しみいただけます。

玄宮園は、旧彦根藩主・井伊家4代当主の直興が延宝5（1677）年に造営した池泉回遊式の大名庭園です。中国・唐時代の玄宗皇帝の離宮にならったとされ、広大な池の周囲には、臨池閣や鳳翔台などの建物が配されています。池の景観には、琵琶湖の竹生島や沖の白石などを表現した樹木や岩石も取り入れられ、江戸時代の庭園文化を今に伝えています。



彦根観光ガイドのサイトはこちらから



第21回彦根フォトコンテスト入選作品「殿様気分」＝いずれも彦根市金亀町の玄宮園で



第11回入選「錦秋の玄宮園」

秋が深まると、園内の木々は赤や黄色に色づき、ライトアップされた紅葉が池の水面に映し出されます。臨池閣や鳳翔台と紅葉が織りなす景色は、庭園の静けさと相まって、思わず足を止めたくなる美しさです。池のほとりをゆっくりと巡りながら、場所によって表情を変える庭園の風景をお楽しみください。

期間中は、鳳翔台で呈茶席も設けます。抹茶とお茶菓子（一服千円）を味わいながら、ライトアップされた庭園を眺めるひとときはいかがでしょうか。土日祝日には琴の生演奏も行います。また、初日の11月14日には、彦根市のキャラクター「ひこにゃん」も登場する予定です（午後6時半～7時、雨天中止）。

入場料は大人900円、小・中学生450円。前売り券は大人700円、小・中学生350円です。秋の夜、歴史ある大名庭園で、彦根ならではの紅葉の彩りと趣をぜひご堪能ください。

（彦根観光協会・大塚清寿）

◇

【アクセス情報】玄宮園（彦根市金亀町）へはJR彦根駅から徒歩約15分。車の場合は名神高速道路彦根ICから約10分。㊐彦根観光協会＝0749（23）0001

これまでの「しが旅のススメ」はこちらから

（c）.中日新聞社　無断転載、複製、頒布は著作権法により禁止されています